ISSN 0288-7789

昭和四十四年九月二十七日付郵政省告示第七二一号　学術刊行物指定済

神戸を中心とした兵庫県郷土研究誌　第64巻　第6号

歴史と神戸

特集　近現代の都市化の遺産と社会を考える

深江漁港と商船大学進徳丸（昭和42～47年）　画・田中邦彦画伯

373 DEC　2025　令和7年12月1日　刊

64巻 6 号／歴史と神戸／もくじ

特集　近現代の都市化の遺産と社会を考える

同時代史という課題……辻川　敦（1）

播磨有名勝地並豪商独案内 ……川居　健彦（10）
－明治一七年頃の姫路・飾磨界隈－

兵庫県都市研究会の組織と機関誌『都市研究』 ……吉田　隼人（24）

明治一〇年代後半～四〇年代の石油輸入に関する一試論…戸部　愛菜（44）
－神戸港を中心に－

「神戸空襲を記録する会」に落合重信記念賞贈呈……（49）

お詫びと訂正 ……（48）

新聞地域版を読む（9、23、48）　新入会員紹介（48）
表紙の作者・田中邦彦氏

巻頭言

神戸史学会創立者を冠にした落合重信記念賞を、「神戸空襲を記録する会」に贈ることを決めた。活動の内容を改めてまとめると、その厚み、支える人の多様さ、蓄積の大きさは類を見ない。何よりも過去の保存や検証だけでなく、高校生なども巻き込んで未来を創ろうとするその心意気がすばらしい。何のために歴史を学ぶのか、という問いかけに正面から向き合っているともいえる。

母体は神戸史学会と同じ「市民同友会」。戦後の新しい市民社会の建設期に文化活動の中核になった社団法人だ。相談コーナーや多彩な文化サークルがあり、月三回「市民情報」を発行。文学の寺子屋「市民の学校」は詩や小説など、多方面に人材を輩出した。「市民同友会」の果たした役割、影響の大きさを想う。

神戸史学会は一九六二年生まれなので兄貴・姉貴分に当たる。これからもともに神戸に文化の灯をともし続けたいと願う。

（大国）

兵庫の城 353選

姫路城をはじめ、中世の山城から幕末の砲台跡まで、1000を超す城から厳選して紹介。

本岡勇一・著　●定価2,420円（税込）

荻原一青の城郭画と兵庫の名城

尼崎城をはじめ兵庫県の城郭図を読み解き、城郭画家・荻原一青の波乱の人生と事績をたどる。

大国正美　辻川 敦・編著

●定価2,200円（税込）

城下町姫路と播磨

村から町への変遷、城下町特有の景観や考古資料など、多角的に播磨・姫路の城下町を解明する。

播磨学研究所・編　●定価1,980円（税込）

兵庫の庭園ものがたり

日本の名園と探る

兵庫の庭園を27のテーマに分けて魅力を語る。日本の名園との比較や、今後の課題も提言する。

西　桂・著　●定価2,420円（税込）

ひょうご鉄学いまむかし

播磨のたたら製鉄

西播磨の山間部を中心に行われてきた「たたら製鉄」。兵庫の製鉄の歩みと歴史をひもとく。

兵庫県立歴史博物館ひょうご歴史研究室・編／村上泰樹　土佐雅彦　坂江渉・監修

●定価1,320円（税込）

ひょうごの仏像探訪

県立歴史博物館で仏教彫刻を担当した著者が、記憶に残る仏像や多彩な仏像の魅力を紹介。

神戸佳文・著　●定価2,200円（税込）

兵庫県の古代遺跡 1 2

全国有数の遺跡数を誇る兵庫県。特色ある古墳や出土品、近年発掘された遺跡を全2巻で。

櫃本誠一　岸本一宏　大手前大学史学研究所・編　●定価各4,180円（税込）

自費出版のご相談は
078・362・7143（出版部）
jihishuppan-kpc@kobe-np.co.jp

神戸新聞総合出版センター　〒650-0044　神戸市中央区東川崎町1-5-7
TEL078-362-7138（販売）FAX078-361-7552

▶https://kobe-yomitai.jp/　公式 X @kobe_np_syuppan

隔月刊　第六四巻 第六号　令和七年十二月一日発行

〒657-0845 神戸市灘区岩屋中町三丁目一ノ四　田中印刷出版㈱内　神戸史学会（本体　六〇〇円）

創刊・昭和37年8月15日
会費・年額三千円（1～12月）
隔月刊・歴史と神戸　第64巻第6号
令和7年12月1日発行
編集発行　神戸史学会
〒六五七-〇八四五　神戸市灘区岩屋中町三-一-四
田中印刷出版株式会社内
電話（〇七八）八七一-〇五五一
振替口座　〇-一九〇-一-四〇-八
▼代表兼編集人　大国正美
▼副代表　増田行雄
▼会計担当　有吉康徳
◆会費納入の銀行振込をご希望の方は、メールでお問い合わせください。